



年度の終わりにあたって

令和 7 年度も間もなく終わろうとしています。3 月 12 日(木)には高等部卒業式、3 月 19 日(木)には小・中学部卒業式、そして 3 月 25 日(水)には修了式が行われます。今年度、本校では小学部 108 名、中学部 75 名、高等部 152 名、計 335 名の児童・生徒が卒業・進級いたします。

本年度も、保護者の皆さまや地域の皆さま、学校関係者など、多くの方々より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。

本校では今年度より、文部科学省が推進する「働き方改革」の一環として、また、多様な働き方をする教職員が増加している状況に対応するため、教育環境の改善に取り組んでいます。授業時数の削減や行事内容の見直しを実施し、そこで生まれた余白の時間を活用し、教職員の研修や教材研究、打ち合わせを行うことで、授業の質を維持・向上させ、学びの充実を図っています。また、こうした取り組みを通じて、子どもたちと教職員がともに「ウェルビーイング(心身の健康と幸福感)」な状態を目指しています。

令和 8 年度以降も「子どもたちが毎日通いたい学校」、「保護者の皆さまが安心して通わせたい学校」と思っていただけのように、教職員一同努めてまいります。引き続き、瀬谷支援学校への温かいご理解とご協力をお願いいたします。

校長 清水 武彦

『中学部 3 年・高等部 農園芸班 桜の接ぎ木苗づくり』

2 月 17 日(火) 桜の接ぎ木苗づくりをしました。

専門家の方の指導の下、台木に穂木を差し込んだり、鉢に土を入れて植えたりしました。最後にはグループごとに苗の名前を考え愛着のある苗ができました。

2027 年の国際園芸博覧会や、その後計画されている大型テーマパーク建設と、新たな瀬谷の桜の名所づくりに向けての第一歩に関わることができ、地域の一員として嬉しく思いました。



『52 期 高等部卒業遠足』

車窓から見える景色に 52 期卒業生は心を弾ませ、水平線を見つめる生徒の目は期待感に満ち溢れていました。2 月 6 日(金) 高等部 3 年生は横浜八景島シーパラダイスに卒業遠足に行ってきました。大型の観光バスに乗り八景島へ。シーパラダイスでは、水族館のアクアミュージアムとドルフィンファンタジー、イルカショーの三つを主に巡りました。アクアミュージアムではアシカやセイウチ、ホッキョクグマなど大型の哺乳類に興味を持つ生徒や巨大水槽に浮かぶイワシの群れがサメやエイを避けながら形を変える迫力に圧倒される生徒もいました。イルカショーでは想像以上に大きいイルカのジャンプに大きな歓声が上がりました。

